

ふるさと六ツ美を詠む 第20回ふるさと賞

上

俳句の部 (敬称略)

最優秀作品

【一般部】

齋田のお田植をどり餅着て

鈴木 明美 (岡崎市横岡町)

【評】俳句は短くても短くても、感動を呼ぶ大きな力を詠むことであり、口語的な言葉遣いを詠むのに相応しい文芸的センスを感じます。作者は今回が見たことのあるお田植祭りの中、踊り子たちの餅着の瞬間の美しさを改めて注目しての句を詠まれたのでしよう。(中根由起子)

【一般部】

切幣をきらりと散らし田植祭

伊藤 楓江 (岡崎市宇頭町)

【評】お田植祭りの儀式ですね。「切幣をきらりと散らし」と、神宮にお祈りする一瞬が鮮やかに描かれています。また、この12番の中には「へ」の母音が6回あり、それが韻を踏んで心地よいリズムを醸し出しています。作者のまなざしが光る一句です。(坂元英征)

【小中学校部】

初めての田植え体験悠紀の里

伊藤 芹奈 (六ツ美南小6年)

【評】何か変わった面白いつとを詠むおとなや子供は、芹奈さんは自分の田植え体験を素直に俳句に詠まれました。五七五のリズムにきちんと乗ったその素直な歌みなりが、嬉しい気持ちを止し伝えて読者全員の心を捉えました。(中根由起子)

【一般部】

おはよう早起こしてられるやみの声

古早 燦晴 (六ツ美西小5年)

【評】朝の音をうろたえて思わずに、わざわざ自分のために起してこれる。朝の音に感謝して起きている心はいいですね。元気がよく飛び起きた。(中根由起子)

【一般部】

自転車といっしょに走る赤蜻蛉

岡崎 慎梯 (六ツ美中2年)

【評】蜻蛉は飛ぶものと思われがちですが、蜻蛉も走るのですね。実際は自転車も走っているのが作者。赤蜻蛉はその脚を自転車と同じ方向に飛ばしているのですね。それを蜻蛉も自転車と一緒に走ると表現したところに面白味があり、そして詩があります。(坂元英征)

風鈴と私と祖母の笑い声

川澄 桃子 (六ツ美北中2年)

【評】風が吹いて涼しい音色の響く風鈴。その音色に作者と祖母は語り合う。祖母と談笑する度に鳴る風鈴。祖母との暮らし、平和な家庭が浮かぶ。(三浦英水)

くらやみに心ひかれる大花火

稲垣 照映 (六ツ美北小6年)

【評】毎年花火を詠んだ俳句がたくさんありますが、今回の照映さんの句は「くらやみに」という場所と「心惹かれる」という少し大人っぽい感想が分かりやすく表現された素晴らしい作品になりました。照映さんは誰かの花火を見たのかな。(中根由起子)

【一般部】

太陽を向くひまわりはたくましい

萩原 麻友 (六ツ美中6年)

【評】太陽は秋原さん自身のよきな感じがします。太陽に向かって、試験の日か、運動会の日か、「私は一生懸命頑張ります」と誓っている姿が浮かびます。(富田征也)

【一般部】

太陽がきらきら照らす夏の海

志賀 映月 (六ツ美北中1年)

【評】夏の海を写生した句で、ポイントは「きらきら」であろう。波の輝きが具体的に表現されており、読者も想像しやすくなっている。(三浦英水)

【一般部】

伝統のお田植えおどろおどろう

増田 准奈 (六ツ美南小6年)

【評】お田植えと伝統を組み合わせた句は今まで決山あり入賞は難しいですが、この句は「踊りを踊ろうよ」と作者の気持ちを前面に出して想像を掻き出しています。俳句は詠み古された題材でも切口を変えたり句になるという見本のような句です。(坂元英征)

【一般部】

梅雨入りの色どりどりのかさの花

加藤 楓真 (六ツ美西小6年)

【評】梅雨に入るとどうもさびしく感じられます。雨が降り続いて、外に出て元気がよく遊ぶことも出来ません。しかし、加藤さんは、梅雨の中を歩いている傘が開いてくるのを見て美しいと感じたのでしよう。その感性を素晴らしいと思いました。(富田征也)

優秀作品

街並みの度はるおどろき帰省の子

岡崎 宇頭町 谷川 育代

夏空や緑を守る作左の碑

岡崎市法性寺町 佐野 幹子

斎田は少女の誇りあきつ飛ぶ

岡崎市大西町 竹川ふじ江

田植笠互ひに結び笑ひけり

半田市横川町 松岡 裕子

コスモスの花を想って種をまき

六ツ美中5年 藤井 康成

菜の花が新入生をお出むかえ

六ツ美中5年 岩月南奈菜

とろりが太陽めかけのびてゆく

六ツ美中5年 柴田 薫

六ツ美にはえがおいっぱい夏祭り

六ツ美北小5年 國島 瑛斗

六北の本に鳴りひびくやみの声

六ツ美北小5年 栗本 碧

流れ星思いをこめておねがい

六ツ美北小5年 寺岡 海空

新学期若手克服少しすつ

六ツ美北小6年 大西 伶奈

震犬と見上げた空に赤蜻蛉

六ツ美北小6年 高松 彩乃

青い空入道雲がよく映える

六ツ美北小6年 山平 朱莉

夕やけからがらばるきもちわいてくる

六ツ美北小6年 伊奈 薫葉

いなびかりまわくいな空山うつつ

六ツ美南小5年 高須 優奈

こがれ色風にゆらりと揺れる

六ツ美西小5年 横山 美南

教室でよく外見ると入道雲

六ツ美西小5年 山本 麗美

梅雨の日にかささきしたる雨の歌

六ツ美西小5年 加藤 凜花

風にのる風鈴の音きれいだな

六ツ美西小5年 山本 琉奈

風ふいて緑の橋がおどろだす

六ツ美西小6年 中村 伊吹

矢作川月の反射で輝く夜

六ツ美西小6年 菅原 彩音

なのはなのにおいたよう六ツ美の地

六ツ美西小6年 南 柊斗

屋根の下ふりりんたのハモニ

六ツ美中1年 成瀬 朝飛

あおい空菜の花おる悠紀の里

六ツ美中1年 伊藤 久温

夕焼けに赤い染まった新幹線

六ツ美中1年 横山くるみ

通学路自転車とばすヒバリ鳴く

六ツ美中2年 遠近 光悠

網を持ち走り回った夏真昼

六ツ美中2年 加藤 悠吾

もう来たか季節伝える赤蜻蛉

六ツ美中2年 加藤 薫真

風鈴の音が天まで響いている

六ツ美中2年 渡邊 美紅

きんいろのいなばがみのるたいちかな

六ツ美中2年 丸田 理人

お田植祭若人の歌響く空

六ツ美中3年 松本 捷希

無尽蔵虚空を埋める輝時雨

六ツ美中3年 松本 優真

窓辺から揺れる木を見て暮さくよ

六ツ美中3年 小島 夢乃

汗をかきジロトマスター大絶叫

六ツ美北中1年 須田 朋花

なつまつり鳴り響く下駄からこころ

六ツ美北中1年 高木望蓮姫

やみが鳴く一週間の音楽隊

六ツ美北中1年 田中 悠翔

菜の花が咲きほころぶ町、六ツ美

六ツ美北中1年 上村 樹

風鈴の音聞いている猫丸

六ツ美北中2年 土川 治龍

どんぐりの楮太比べる子どもたち

六ツ美北中3年 伊與田真生

体育館満る汗と響く声

六ツ美北中3年 野村 真衣

夕立に負けずに響く楽器の音

六ツ美北中3年 白井由姫奈

オニヤシロ風と戯れ田畑舞う

六ツ美北中3年 鄭 慧

友達と打ち上げ花火並び見る

六ツ美北中3年 永田伊於利

菜の花の匂いと共に登下校

六ツ美北中3年 野田優衣乃

同窓会 二次会 歓送迎会 忘年会・新年会

レストランウェディング 七五三 法事

家族婚・おめでた婚

各種イベント・催しは ロッポンギ で

http://www.w-roppongi.jp/ レストラン ロッポンギ、検索

ランチもどうぞ! 洋風懐石料理

ROPPONGI

無料送迎バスあります ☎0564-23-8969

岡崎市中町6丁目1-7 市役所より 徒歩7分 駐車場70台あり

F.I.N.E.S.S

株式会社吉川住建

岡崎本社ショールーム FreeDial 0120-070-401

〒444-2131 岡崎市青木町3番15

岡崎地区、名古屋地区、豊田地区に住宅展示場とショールームを開設。ファイネスのこだわりの住まいづくりをご提供いただけます。どうぞお気軽にお越しください。

